

日立 **IH** クッキングヒーター (ビルトインタイプ)

## 設置説明書

3機種共通の設置説明書になっています。イラストはHT-D60Sを主体に説明しています。

トッププレート幅60cm

型式 HT-D60S

シルバー

型式 HT-D6S

シルバー(ブラックトップ)

型式 HT-D6

ブラック

### 設置される方へのお願い

- この設置説明書は天ぷら鍋、保証書、取扱説明書、カンタンご使用ガイドとともに必ずお客様にお渡しください。
- 本体設置時に、トッププレートや操作部ユニットを分解しないでください。
- 試運転を必ず行い、お客様へ正しい使いかたをご説明ください。

## 安全のため必ずお守りください

設置をする前に、この設置説明書をよくお読みになり、正しく設置をしてください。

ここに示した注意事項は、

表示内容を無視して誤った使いかたや設置や工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



**警告**

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



**注意**

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例



「警告や注意を促す」内容のものです。



してはいけない「禁止」の内容です。



実行しなければならない「指示」内容のものです。

### 警告



設置は、この「設置説明書」に従って、確実に行う(プレーカーは「切」にして行ってください)設置に不備があると、漏電・火災の原因になります。



200V-30A以上の専用回路と漏電しゃ断器を設置する  
この工事をしないと、配線部が異常発熱するおそれがあり、感電・火災の原因になります。



分解・修理・改造は行わない  
発火・異常動作してけがをするおそれがあります。

分解禁止



電気配線工事は、電気設備技術基準等関連する法令・規則等に従って必ず「法的有資格者」が行う

接続・固定が不完全な場合は、漏電・火災の原因になります。



アース線を接続せよ

アース工事は、電気設備技術基準等関連する法令・規則等に従って必ず「法的有資格者」によるD種接地工事を行う

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないこと  
漏電時に感電のおそれがあります。



設置は、製品の重量に十分に耐える所に確実に  
耐重量不足や取付が不完全な場合、製品の落下や転倒によりけがをするおそれがあります。

### 注意



トッププレートに衝撃を加えない  
万一ひびが入ったり割れると、過熱・異常動作・感電の原因になります。  
トッププレートの上に乗ったり物を落としたりしない。



試運転中は、トッププレートやオープンなどの高温部に触れない  
やけどのおそれがあります。



カウンタートップの材料は、耐熱材料のものを使う  
熱硬化樹脂化粧板 (JIS K 6903) またはこれと同等以上の耐熱性を有する材料  
耐熱性の低い材料を使用すると、変形・火災の原因になります。  
ニス引きのものは変色するため、使わないでください。



製品近傍のシステムキッチンの材料は、95℃以上  
に耐えるものを使う  
システムキッチンの変色・変形の原因になります。

# 設置をされる方へのお願い

- このIHクッキングヒーターは、適切な電気工事と設置がされていけませんと性能が十分発揮できないばかりか、過熱などの危険が生じる場合がありますので、この設置説明書をよくお読みのうえ、適切な工事をお願い致します。システムキッチンなどに組み込んでください。
- 電気工事は、必ず「電気工事士」の免許をお持ちの方が行ってください。
- 設置完了後は、「設置完了後の確認」を行い、お客様へご説明ください。
- 下記の付属品の確認をしてください。
- ガスの配管やガスメーター、ガス栓等のガス工作物は無断で撤去しないでください。法令により規制されていますので、事前にガス事業者へ連絡してください。

※取扱説明書、保証書、カンタンご使用ガイドがあることを確認してください。

上ルーバー	吸・排気カバー	焼 網	受 皿	天ぷら鍋	グリルドア
1個	2個	1個 グリルの 中にセットされています。	1個 グリルの中にセットされています。	1個	1個

## 警告

- ❗ **設置するときは、火災予防条例に基づき、必ず可燃物との離隔距離を守る**  
離隔距離が近いと火災の原因になります。
- ❗ **プラグの刃および刃の取付面に、ほこりが付着していないことを確認し、ガタのないよう根元まで確実に差し込む**  
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合、感電や火災の原因になります。
- ⊘ **電源電線およびアース線は、プラグをはずして直結しない**  
漏電やショートによる感電・発火の原因になります。

# 電気工事 必ず電気工事士の免許をお持ちの方が行ってください。

- IHクッキングヒーターは、専用回路(1台のクッキングヒーターに1分岐回路)を設置してください。

## 専用回路、漏電しゃ断器の設置

- 専用回路、漏電しゃ断器を設置してください。

専用回路	漏電しゃ断器
ブレーカー付き 単相200V・30A	定格電流:30A 感度電流:15mA

※三相200V(動力電源)には接続しないでください。

## 屋内配線用電線、コンセントの形状

- IHクッキングヒーター用のコンセントは規格で次のようなものが標準品となっていますので、事前にご確認の上、設置してください。

器具の容量	幹線の太さ	コンセントの形状
30A	φ2.6mm	単相200V用(接地極付) 250V-30A

※D種接地工事(100Ω以下)を必ず行ってください。

## 【オートパワーオフの時間の切り替えについて】

本IHクッキングヒーターは、工場出荷時約10分でオートパワーオフするように設定しておりますが、約30分に切り替えることもできます。オートパワーオフするまでの時間が短いなどで、ご使用上不便なときに選べます。詳細は、お買上げの販売店へお問い合わせください。

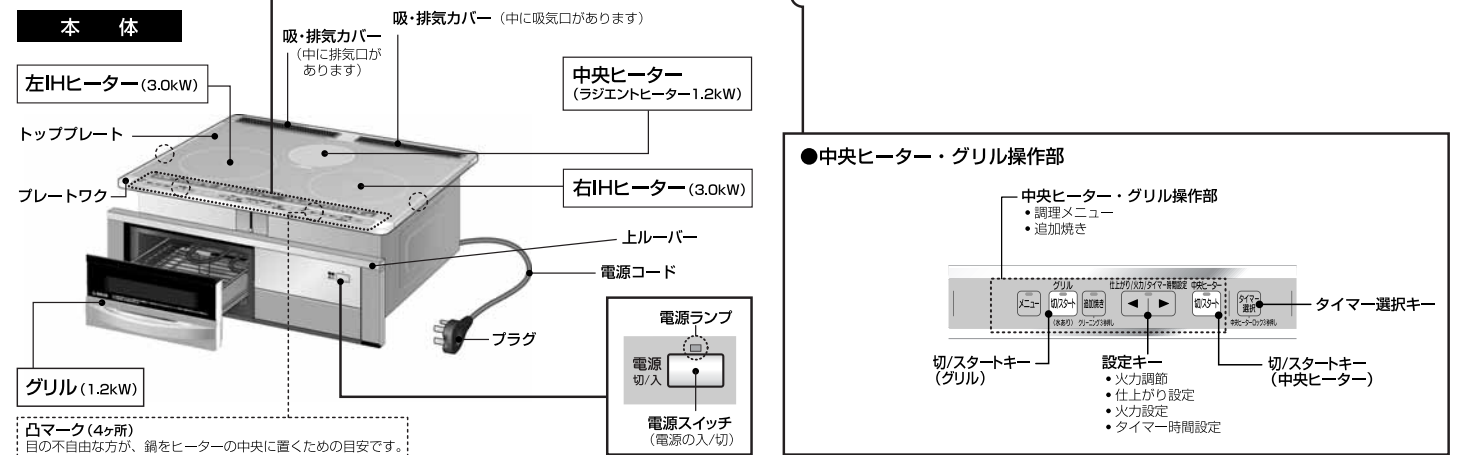
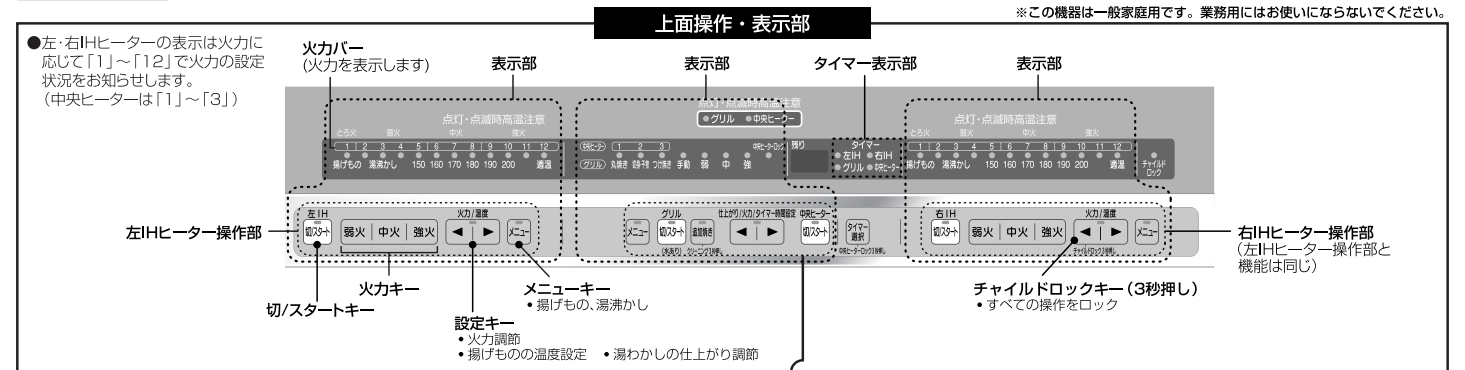
### ●切り替え方法

- ①中央ヒーターと右IHヒーター 2つのボタンを同時に押しながら電源スイッチを押し電源を入れる。→  
・タイマー時間表示部に「10」が表示される。
  - ②中央ヒーターの「設定」キーを押す → 「30」が表示され約30分に設定される。
  - ③中央ヒーターの「設定」キーを押す → 「10」が表示され約10分に設定される。
- ※キーを押さない状態で5秒経過すると、切り替えられなくなります。このときは、再度①②③の操作を行ってください。
- ④電源スイッチを押して電源を切る。
- ※設定の確認は①の操作を行ってください。設定の確認後は電源スイッチを押して電源を切ってください。

# 各部のなまえ

## 本体

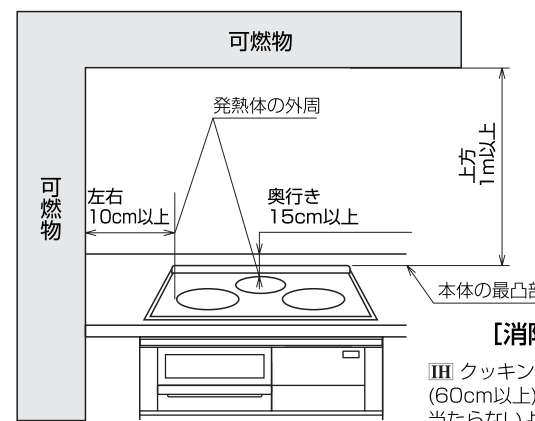
※イラストは、HT-D60Sで説明しています。



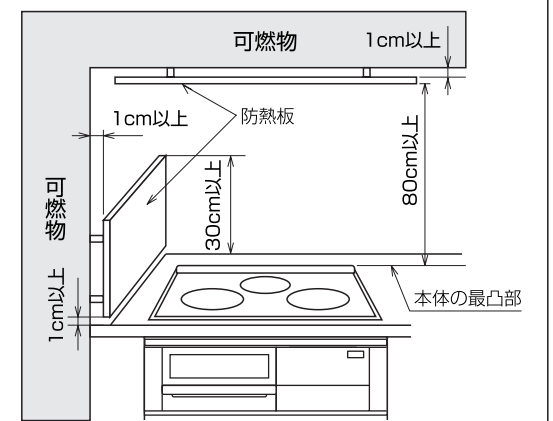
# 設置場所の確認

- 火災予防条例、電気設備技術基準第59条に従って設置してください。
- カウンタートップは熱硬化樹脂化粧板(JIS K 6903)と同等以上の耐熱性があるものを使用してください。ニス引きのものは変色しますので使わないでください。
- 製品の金属部がシステムキッチンの金属部と接触する場合、建造物の壁中の金属(メタルラスなど)とシステムキッチンの金属部を接触しないようにするか、またはIHクッキングヒーターの金属部がシステムキッチンの金属部に接触しないように取り付けてください。
- 製品は水平に設置してください。
- 製品は火災予防上、可燃物との間を図のように離して取り付けてください。

■このクッキングヒーターは「消防法 設置基準」に基づく試験基準に適合しております。建築物の可燃物から図のように離して設置してください。



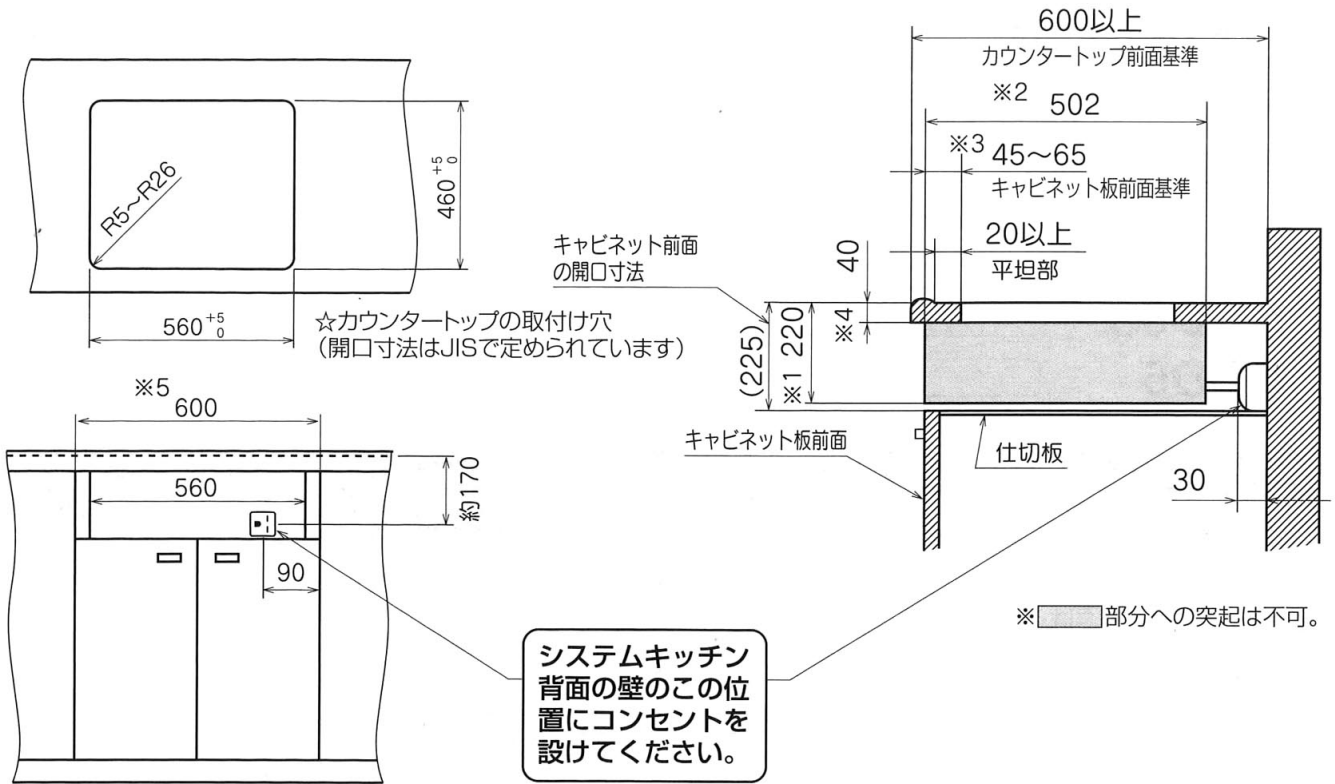
■左記寸法がとれない場合には、不燃材による防熱板を取り付けてください。



防熱板はこれを設けたとき、機器周囲の可燃物の温度が室温35℃の時100℃を越えない断熱性を有すること。

# システムキッチンの加工寸法

(単位：mm)



- ※1、※2の寸法は製品寸法ですので、この部分への突起物がないようにしてください。
- ※1は標準仕様でキャビネット前面の開口寸法は225mm対応となっておりますので、開口寸法が240mm以上ですき間が生じた場合は、別売の下ルーバーをご使用ください。
- ※3の寸法はカウンタートップの穴位置の基準を示し、この範囲であれば設置できます。
- ※4のカウンタートップの厚みは、40mmを基準としていますので、厚さが30mmの場合には、別売の上ルーバーをご使用ください。
- ※4が40mm以上の時は、上ルーバーが接触するので設置できません。
- ※5の寸法は、キャビネット前面の開口寸法で奥行き20mmまで必要な空間です。

## キャビネットの背面に背板がある場合は、次の加工を行ってください

- カウンタートップと背板の間(※1)が50mm以下の場合、後固定金具が通るよう切り欠きを設けてください。

